ポイント【2】原級の慣用表現

●原級の否定形

・not as 〜 as A で，「A ほど〜ではない」の訳になる。まず，原級の否定形では，先頭の as が so に転化する場合が多々あることに注意する。むしろ，not so 〜 as A で，「A ほど〜ではない」と覚えておく。
次に，not so 〜 as A = less 〜 than A と比較級を用いて，書き換えが可能。
He is not so tall as she. 彼は彼女ほど背が高くない。
= He is less tall than she.

● not so much A as B 「A というよりむしろ B」

・原級表現では，最重要表現の一つだが，決して丸暗記しないように。これも実は，元々原級の否定形。すなわち，直訳すると，「B ほど A ではない」の意味となる。
She is not so much a teacher as a poet. 原級の否定形との認識から直訳すると，「彼女は詩人ほどには先生ではない」となる。すると，彼女という一人の人間の性質を考えて，先生⇒×，どちらかと言うと，詩人⇒○となる。これを日本語訳にすると，「先生ではなくて，詩人だ」。そこから，「先生というよりむしろ詩人だ」となり，お目当ての『A というよりむしろ B』の表現が生まれる。

●出来る限り〜

・as 〜 as possible（S can）「出来る限り〜」
直訳すると，「可能なのと同じくらい〜」。意訳して，「出来る限り〜」。
Leave there as soon as possible. 出来る限り早くそこを出発しなさい。

●倍数表現

・〜 times as … as A.「A の〜倍…」
三倍以上には，ふつうに three times, four times とすればいいが，注意が必要なのが，二倍と半分の表現。二倍は，ふつう two times とはいわずに，twice といい，半分は half。
He has twice as many books as she. 彼は彼女の二倍本を持っている。

■問題演習

＊次の英文の空欄に，適切なものを①〜④から一つずつ選びなさい。

1. It isn’t (　　) as it was last week.

① so cold　　② so as cold
③ colder than　　④ such cold

2. In his own home the manager is not (　　) a master as a servant.

① so many　　② very much　　③ so much　　④ so little

3. She told her parents that she would return home (　　).

① as soon as possible　　② as possible as she could
③ as soon as she was possible　　④ as soon as it was able

4. The population of this country is (　　) that of Japan.

① as ten times as large　　② as ten times large as
③ ten times as large as　　④ as large ten times

5. It rains here (　　) in Japan.

① as often twice as　　② as twice often as
③ twice as often as　　④ as twice often

●復習用シート

1	原級の否定形	not so 〜 as A「A ほど〜ではない」
2	A というよりむしろ B	not so much A as B
3	出来る限り〜	as 〜 as possible（S can）
4	倍数表現は	as 〜 as の前に置く！

復習テスト　第 21 講【2】

＊次の英文の空所に入れるのにもっとも適切な語(句)を，それぞれ下の①〜④から一つ選びなさい。

1. The research method proved (　　　) than scientists thought.
   ① more effectively　② so effective
   ③ less effective　④ the most effectively

2. On the whole, today was (　　　) yesterday.
   ① not half stressful as　② less stressful
   ③ hardly stressful　④ not as stressful as

3. The team won the game (　　　) by hard practice as by pure luck.
   ① rather　② not so much
   ③ so many as　④ no less than

4. I'd like to use this laptop as (　　　).
   ① long as possible　② possibly as long
   ③ possible as long　④ long possibly as

5. One of my cousins is exactly (　　　) my father is.
   ① as half old as　② so half as old
   ③ half as old as　④ so old as half

NOTE

第 21 講　　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ③　その大学は，どんな生徒も望む最高の美しい学習環境にある。
2. ①　霜は近接した丘より頻繁に谷や低地に立つ。
3. ④　新薬は以前の治療薬より安全で副作用が少ない。
4. ①　以前より多くの女性が大学に通っていた。
5. ③　三兄弟の中で，マイクは一番歌がうまかった。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ①　先週ほど寒くはない。
2. ③　彼の家では部長は主人というより召使だ。
3. ①　彼女は両親に出来る限り早く家に戻ると言った。
4. ③　この国の人口は，日本の人口の十倍多い。
5. ③　ここは日本の二倍雨が降る。

ポイント【3】問題演習の解答

1. ②　こっちが二つの内でより美しい方だ。
2. ②　英語を勉強すればするほど，それだけますますそれを面白いと思うようになった。
3. ④　マイクはトムと同様に泳げない。

復習テスト（解答）　　第 21 講【2】

1. ③ The research method proved (**less effective**) than scientists thought.
その研究法は科学者たちが考えていたよりも効果的ではないと判明した。

解説：
空所の後ろに than があるので，形容詞の比較級である less effective が正解。
less ～ than A で「A よりも～でない」の意味。
method「方法」，prove「～であると判明する」，effective「効果的な」。

2. ④ On the whole, today was (**not as stressful as**) yesterday.
総じて，今日は昨日よりもストレスが多くなかった。

解説：
今日と昨日を比較した文だと判断できるので，not as stressful as を入れて，
not as ～ as A「A ほど～ではない」という原級の否定形にする。
on the whole「総じて，概して」，stressful「ストレスの多い」。

3. ② The team won the game (**not so much**) by hard practice as by pure luck.
チームは，猛練習のおかげというよりもまったくの幸運のおかげで試合に勝った。

解説：
空所の後ろに as があるので，not so much を入れて，
not so much A as B「A というよりむしろ B」にする。pure「まったくの」。

4. ① I’d like to use this laptop as (**long as possible**).
私はこのノートパソコンを出来るだけ長く使いたいと思っている。

解説：
long as possible を入れて，as ～ as possible「出来る限り～」にする。laptop「ノートパソコン」。

5. ③ One of my cousins is exactly (**half as old as**) my father is.
いとこの一人は，父のちょうど半分の年齢だ。

解説：
half を用いた倍数表現の文だと考えられるので，half as old as を入れて，
half as ～ as A「A の半分～」にする。倍数表現の位置に注意。